



## 子どもを元気に富士山プロジェクト

**あたたかいご支援を  
ありがとうございます！**

平成 23 年 3 月 11 日、東北地方太平洋沖で発生した未曾有の大地震。大地震と巨大な津波で多くの人達の命・家が、家族が奪われました。さらに福島第一原発事故による放射能漏れへの懸念は、日本の災害歴史上類をみない甚大な被害をいまだに引き起こしています。災害発生から 5 年が経過しましたが、今日でも、被災された方々の心と体の傷は多くの問題を抱え、震災発生時とは異なる苦しみの中で生活を送られています。NPO 法人グラウンドワーク三島では、そうした被災児童や被災親子の「心のケア」を支援しようと、平成 23 年 4 月に「子どもを元気に富士山プロジェクト」を立ち上げました。本プロジェクトの支援活動に対して、皆さまから頂戴しました募金総額は約 **1,900 万円** に上ります。

これまでに「心を元気にするショートツアー」を 16 回、「大学生出前寺子屋教室」を 5 回、「富士山に登って元気になろうツアー」を 3 回実施し、延べ 2,000 名を超える被災児童・家族の皆様を三島や伊豆地域へのご招待や、本会によるまちづくりの実践地のご案内、現地石巻市、いわき市での自然体験活動やそのノウハウ研修会、専門的な「心のケア」をこの募金を基に行ってきました。

さらに、平成 24 年以降、宮城県石巻市に「東北支援事務所」をオープンし、被災者の生活自立を促すための「起業家の育成」や、石巻市や南相馬市の実業高校生と企業との連携による新商品開発とチャレンジショップ開設による地元就職先の開拓など、雇用の確保を目指したまちづくり支援を進めてきています。

つきましては、この活動を今後も継続させていくため、また、東日本大震災支援活動を風化させないための活動資金が必要となります。被災地の子どもたちのために、少しでも多くの方々のご支援とご協力をお願いいたします。

### これからもご協力をお願いいたします

募金口座

三島信用金庫 本店営業部 普通：1192657

口座名：グラウンドワーク三島 東日本大震災支援募金 理事 渡辺豊博



特定非営利活動法人 グラウンドワーク三島

〒411-0857 静岡県三島市芝本町 7-11

電話: 055-983-0136 FAX: 055-973-0022

E-mail: info@gwmishima.jp URL: <http://www.gwmishima.jp>

# 「子どもを元気に富士山プロジェクト」活動報告書

平成28年3月11日

## 1. 目的

### 「心を元気にするショートツアー」

宮城県石巻市や福島県いわき市、川俣町の被災児童や家族の皆さまや静岡県内で避難生活を送っている皆さまをご招待して、伊豆長岡温泉・修善寺温泉や三島の水辺、子どもたちとの交流、富士山での散策などを行い、心と体を癒していただき、人と人との交流を通して、元気と笑顔を取り戻してもらおう。

### 「大学生出前寺子屋教室・合宿」

大震災後の混乱と、新学期の遅れ、先が見えない避難所生活による勉強の遅れやなど、震災で不安を抱える子どもが多いことから、楽しく学べる場を提供し、人的交流で支援し笑顔と元気を取り戻してもらおう。

### 「富士山に登って元気になろうツアー」

被災地の子どもたちに、雄大な富士山の自然を間近に感じてもらうと共に、「笑顔と元気」、「復興に向けた希望と勇気」を取り戻してもらおう。

## 2. 内容

### (1) 「心を元気にするショートツアー」

第1回	平成23年	4月15日～4月17日	石巻市の被災児童・家族	51人
第2回	"	4月29日～5月1日	いわき市久之浜地区等の被災児童・家族	70人
第3回	"	5月3日～5月5日	石巻市の被災児童・家族	72人
第4回	"	5月6日～5月8日	石巻市の被災児童・家族	32人
第5回	"	6月24日～6月26日	いわき市・川俣町の被災児童・家族	38人
第6回	"	7月29日～7月31日	石巻市の被災児童・家族	45人
第7回	"	9月23日～9月25日	静岡県内へ避難中の被災児童・家族	39人
第8回	"	10月8日～10月10日	石巻市・東松島市の被災児童・家族	36人
第9回	"	12月2日～12月4日	いわき市の被災児童・家族（バスケット交流）	47人
第10回	"	12月23日～12月25日	石巻市の被災児童・家族（石巻少年少女合唱隊）	41人
第11回	平成24年	2月11日～2月12日	静岡県内へ避難中の被災児童・家族	39人
第12回	"	3月24日～3月26日	石巻市・いわき市・相馬市の被災児童・家族	81人
第13回	"	7月13日～7月15日	利府町・塩釜市の太鼓チームの児童・家族	28人
第14回	平成25年	8月22日～8月24日	石巻市の被災児童・生徒・家族	26人
第15回	平成26年	3月28日～3月30日	石巻市のサッカー少年・ご家族	46人
第16回	平成27年	9月20日～9月22日	南三陸町の子供獅子舞チームとご家族	34人

ボランティア 延べ412人、参加者 延べ725人

### (2) 「大学生出前寺子屋教室」

第1回	平成23年	6月18日～6月19日	石巻市立門脇中学校	先生役ボランティア33人、参加児童62人
第2回	"	6月25日～6月26日	いわき市久之浜地区集会所	先生役24人、参加児童48人
第3回	"	8月5日～8月8日	日本サイクルスポーツセンター	先生役27人、参加児童57人
第4回	平成25年	8月22日～8月24日	三島市・伊豆市	先生役20人、参加児童20人
第5回	"	10月12日～10月14日	石巻市蛤浜	先生役40人、参加児童35人

先生役ボランティア 延べ144人、児童 延べ222人

### (3) 「富士山に登って元気になろうツアー」

第1回	平成23年	8月5日～8月8日	石巻市・いわき市の被災児童・家族	88人、
第2回	平成25年	8月4日～8月7日、第3回	平成26年8月6日～9日	いわき市・養護施設児童、先生参加者 延べ96人

### (4) その他

- 平成23年7月24日 「エンジェル・ピース」写真展（伊勢丹新宿店） 石巻市・いわき市の家族 21人
- 平成23年9月29日 bjリーグ「2011bj-KBLチャンピオンシップゲームズ」県内避難者等 130人
- 平成24年1月14日 石巻市スポーツ少年団「開北FCファンタジスタ」へのマイクロバス提供
- 平成24年3月17日～18日 「サポート応援隊石巻現地ツアー」現地視察、コンサート交流会 150人
- 平成24年12月 グラウンドワーク三島東北事務所の開設（石巻市内）
- 平成24年8月～平成28年2月 石巻市の東北事務所を中心とした、被災者、女性による社会的企業の継続的な起業・就業支援、フォローアップ活動、高校生のチャレンジ支援 443人
- 平成25年12月14日 「上原浩治 - 恩返し夢教室 - 」in南相馬 児童391人
- 平成26年5月11日～13日 自然再生体験・自然体験など（石巻市蛤浜） 48人
- 平成26年9月27日～28日 「ふくしま復興大使」中学生2人等来訪、活動取材（三島市内） 5人
- 平成26年11月1日～3日 南三陸町復興祈念・子ども伝統芸能交流（南三陸町） 58人

など、参加者 延べ1,279人

参加者合計 延べ2,878人

## 3. 概算経費

皆様からの募金と寄付金等を併せて、約4,200万円を活用させていただきました

# 参加者の声

## 子どもを元気に富士山プロジェクト

○公園・広場は仮設住宅で体を思いっきり動かす所が無い児童と家族。  
○原発の放射能不安のため、野外での活動が制限されている児童と家族の声です。



第1回 アイスクリーム作り挑戦



第2回 蕪山いちご狩り体験

- 3日間とても楽しく過ごせました。子どもたちが帰る頃には大声で笑えるようになっていました。
- 帰れば現実との戦いとなりますが、希望と勇気をいただいたので明日からの糧として、協力し合い一歩一歩前に進んでいきます。ありがとうございます。

- 避難所生活の疲れが洗い流されたようで、これからまた前を向いて頑張ります。
- 温かいご飯を食べたのは久しぶりでした。このような活動が着実に成果をあげ、今後も発展されることを遠くから期待しています。感謝です。



第3回 源兵衛川散策  
サワガニ見~つけた!

第4回 手作りのコマで遊ぶ子どもたち



第5回 ボランティアのお兄さんと

第6回 流れるプール



今年始めて  
泳げた!  
たのし〜♪

- 毎日原発の放射能に振り回され楽しい行動は全くなく、将来がとても不安でしたが、久しぶりに子どもたちの汗だくの笑顔を見る事ができました。
- マスクをしなくて外の空気を吸え、自然の中で思いっきり遊べ、特に源兵衛川での水遊びは、大はしゃぎで子どもたちの心に残りました。

- 富士山が印象的でした。子どもたちもきっとこのご恩返しのできる人間に成長する事を願っています。
- 震災で遅れていた勉強を大学生のお兄さんに見てもらって助かりました。



「富士山に登って元気になろうツアー」大学生出前寺子屋合宿



大学生出前寺子屋教室（石巻市）

- 久しぶりにお風呂にゆっくり入ることができ、震災後はじめてぐっすり眠る事ができました。
- やすらぎを有難うございました。明日からパワー全開にして一日も早く、3月11日以前の街に近づけるよう頑張っていきます。
- サッカー交流もでき、とても楽しい3日間でした。また、このツアーに参加したいです。



第7回 天城の自然の中で

おもいっきり美味しい空気を吸って身体を動かして



第8回 自然の中のBBQありがとう！

- 4日の富士山は最高でした。子どもたちも遠く静岡でバスケットを楽しむ事ができたことは、とても思い出に残ったと思います。
- 競輪学校の人たちと話が出来た事も貴重な体験になりました。なによりも子供達がおおきく外を歩くこと、雨にぬれる事、そして深呼吸(息)をする事が出来る事が出来てよかったです。



第9回 競輪学校にて  
福島県出身の生徒さんと

第9回  
中学生組のバスケットは  
迫力があります



バスケット交流

疲れたけど、楽しかったね！



(小学生組は、チビッコたちもがんばりました！)

- 初めてみる富士山は圧巻でとても嬉しかったです！  
また、今回すべての行事が「初」のものばかりでほんとうに楽しかったです。
- コンサートが楽しかったです。  
お客さんからはくしゅをもらったのでとてもうれしかったです。
- 他の合唱団との交流会で友達もたくさんでき、今年最後のいい思い出になりました。



第10回  
石巻少年少女合唱隊  
三島少年少女合唱隊  
沼津少年少女合唱隊  
合同で  
クリスマスソング合唱



第10回 富士山2合目にて

第10回  
みしまプラザホテル  
コンサート終了後の  
交流会  
みんなで記念撮影



- 同じなやみを話し合え、気持ちも楽になり、何より子供達が元気にお友達とふれあえている姿がとてもホッとしました。
- 「心を元気にするショートツアー」まさにドンピシャリ!!  
心も体も元気になります。皆さんありがとうございました。
- いちばんたのしむことができたのはサファリパークでした。  
2番目はゆきあそびでした。今年のはじめてのゆきあ



第11回  
富士サファリパークにて

第11回  
水ヶ塚公園での雪遊び



第11回 交流会場で  
楽しく仲良く遊んだよ



第11回 源兵衛川での  
生きもの探し

- 特にありがたかったのは、この交流会の片すみで末っ子が他の子供達と楽しく遊んでいる姿をみて、こういった笑顔を見れたのは震災以来あまりなかった様な気がします。そういった子供達の笑顔から逆に元気をもらうことができました。
- いろいろな意味で考えさせられる事があり、とても心に残ったツアーでした。  
子供たちはとても楽しかったみたいで、ツアーに参加してホントによかったです。
- このショートツアーでは、四人のお兄さん(大学生)がやさしくしてくれたり、ガイドさんもいろんなことを教えてくれたり、サイコーです!  
わたしは、「さんかしてよかった」と思います。
- 交流会でお友達がつくれたこと。  
水遊びでぬれたけど楽しかったです。



第12回  
エスパルスユース大塚監督  
と記念写真

- 南相馬市から福島第一原発の事故により1年以上に渡り避難生活を強いられています。子供達は外出の際もマスクをしております。原発より相馬市は40km弱ですが、子供の将来を考えると大変不安です。  
今回のツアーは、3日間でありましたが、こんなに楽しく遊んでいる子どもたちを見たのは久しぶりです。  
津波で被害にあわれた方も大変だったと思いますが、原発事故により県内外へ避難している方、親の仕事で避難できず、とどまっている方はたくさんいます。  
グラウンドワーク三島の活動をぜひ広めて頂きたいと思います。

- 源兵衛川の案内の時に話がありましたが、何年かかるかわからないけれど、こつこつとやり続ける事が、大事だと感じました。  
私達、家族の場合は、現在住んでいる富士市の地に子供も大人もなじんでいく事だと思っています。  
また、めげそうになった時は、ツアーに参加した他のご家族の事を思い出して頑張っていきたいと思っています。

- なかなか避難されている方とお会いする機会がなく、情報が入ってこないのも、このような場があり、一緒にがんばっている方と過ごし話をすることで、またがんばろうと思うことができました。  
今回のツアーは盛り沢山で、心の底から笑い、めいいっぱい楽しむことができました。(普段はここまでなかなかできません。)
- 今回のショートツアーも参加させて頂いて、とても元気を頂きました。ありがとうございます。  
子供達の為にも、静岡県での生活を楽しみながら、頑張っていきたいです。
- 今回、参加する事にしたのは、前回ご一緒した方から“また一緒に行こう!”と誘っていただいたからです。こうやって、親しくなれた事、とてもうれしく思っています。



第12回  
いわき市の子どもたちは  
三島北小にて交流試合

第12回  
石巻市の中学生組は  
伊豆総合高校にて  
サッカー部と交流試合



- このようなイベントで春休みに子どもたちと良い思い出がつくれて本当に楽しかったです。  
サッカー交流では、三島北小の父兄にとってもお世話になって心より感謝しています。
- 初めて見る富士山がとても良かった。  
子どもたちの楽しい顔がうれしかったです。

■富士の偉大さと、皆様の大きな愛情に包まれ、三日間楽しく、たっぷりの安心感を持ちながら過ごせました。子供達もとてもイキイキとした表情で大自然のパワーを感じ思い切り演奏をしている様でした。

■「水」により多くを失ってしまいましたが、直後に「水」の大切さを痛感し、そして今回のショートツアーで自分も海の町で育ち、自然に育まれて今がある事を思い出し、感謝の気持ちで胸がいっぱいになりました。皆様の未来に向かってベースから真剣に取り組んでらっしゃる大きな愛に感謝しました！世界に誇れる遺産があると思います。日本中にこのようなパワーが溢れ、分かち合えますように願います。たくさんの笑顔と愛を心からありがとうございます。



第13回  
今にも落ちてきそうな雨を心配しながら準備です



念のためビニールをかぶせます



第13回 三島フードフェスティバルで感動的な演奏を聞かせてくれた「利府太鼓」と「いそやまあかり太鼓」



■ひとりではなかなか来ることのできない沼津、三島を知ることができました。富士山を見る事ができなかったのが残念です。被災地の人間として、こちらの自然の異変を心配しています。ツアーは子供たちには貴重な体験となったと思います。

■三島の皆さんが三島の町を愛していることがどこに行っても感じられました。私たちは今復興の最中ですが、自分の町を愛して良くしようと思えばより良く復興できると思います。そんな気持ちにさせてくれてありがとうございます。



桜川の上水ステージで「利府太鼓」の演奏風景

こちらは「いそやまあかり太鼓」



第13回  
初めての川遊びという子もいました。みんな楽しそうです。



■初めて来た地域でたくさん親切にしてください、とても、自分たちは、活動しやすかったです。とても自然に恵まれていて。「いい所だなあ」と思いました。自分たちの演奏でみなさんに少しでも、恩返しになれたらうれしいです。

■富士山を見たことがなかったので少しでも見られたことがとてもうれしかったです。他にも他県での演奏ができてとてもうれしいでした。

いわき市にある養護施設の生徒さんの卒業記念旅行のお手伝い。富士登山に挑戦！



富士登山ツアー  
富士宮口登山道5合目付近  
青空がきれいです！



富士登山ツアー  
山頂にて  
途中雨に降られましたが無事  
登頂成功！



富士登山ツアー  
富士宮口登山道6合目付近  
高山病にならないように  
ゆっくりと登ります



富士登山ツアー  
下山時にご来光を  
拝めました



■一番思い出にのこっていることは、富士山にのぼったことです。大変だったところも少なからずありましたが、それよりも友達といっしょに世界遺産へと足をふみ入れたことに関して大変うれしく思う気持ちが多く、すごく思い出にのこるものとなりました。今回のショートツアーに参加できて本当によかったです。また、訪れてみたいと強く感じさせられました。

■このツアーに参加できてとても貴重な体験ができて本当によかったですと思っています。大学生の皆さんも勉強をていねいに教えてくれて自分のためになりました。富士登山も富士山に実際に登れたので、とても感動しました。自然も学べて勉強もできてとてもいいツアーでした。



第14回  
到着後まず、源兵衛川で生き物観察。先生の説明を真剣に聞いています。

第14回  
大学生のお兄さんたちとお勉強会。この間お母さんたちは、フヨウサキナさんのフェイシャルエステを受けています。



第14回  
この後、天城のナイトウォークへ！楽しかったようです



第14回  
富士登山体験。初めての富士山に大感激！富士宮口5合目～6合目付近で体験してきました。

第14回  
最終日のお昼はBBQ！各班、火おこしから体験しました。イズシカのお肉おいしかったよ～！



■今回のショートツアーでたくさんの事を学んだり、自分自身も変わる事が出来ました。私は、塾に入ってまだあまり長くないので、塾にいる友達と話した事があまりなかったが、このツアーでたくさんの友達と仲良くなる事が出来ました。

夜のナイトウォークなどもとても楽しかったです。世界遺産にも登録された場所に行け、とても夢のような天空の世界を味わえ、とても良い一生の思い出となりました。

■とっても思い出に残る合宿でした。全てが初めての事だったので、とても勉強になりました。

宮城県石巻市蛤浜で、三島・伊豆・東京より大学生と自然塾の指導者を中心としたボランティアさんと、たくさんの地元の子どもたちが参加し、震災後初のマリンスポーツや自然体験を満喫しました！！



自然体験教室  
震災後の蛤浜で初めて、子どもたちが思いっきり海で体を動かしました。



自然体験教室 大学生のアドバイスを  
受けながら、天体観測を楽しみました。

■地震が起きてから、今までとは違って夏も海で遊ばなくなっていました。久しぶりにきれいな海に入り、シーカヤックも初めて楽しかったです。

■山で遊んだことなんてあんまりなかったけどすごく面白かった。今度はキャンプでテントに泊まってみたいなあ。



自然体験教室 大勢の参加者で、津波被害の大きい蛤浜に元気があふれました！

■牡鹿半島から、あんなに星がきれいに見えるとは思いませんでした。お月さまも望遠鏡で見たのは初めてで、先生やお兄ちゃんたちに教えてもらって観察できてよかった。



第15回  
3月の肌寒さも何のその、美しい白富士に目を向けながら、大自然の散策ウォーキング！

■富士さんって、こんなに大きいんだなあ。やっぱり日本一の山だと思いました。

■三島のサッカーチームも、レベルが高いと思いました。今回で2回目のゲームだけど、次に試合できるのが楽しみです！

■川にはこんなに生きものがいっぱいいるなんて、知りませんでした。石巻にも川は多いから、お魚とかとってみたい。



伊豆の寿司職人さんのご協力で、蛤浜で青空寿司教室を開催！

石巻の子ども達と、蛤浜でネイチャーゲームを満喫しました。

■こんな身近な蛤浜でたくさん自然の宝物を発見できたよ！外で遊ぶのも楽しいなあ。



第15回  
雨の日の源兵衛川生きもの観察会、初めての体験で盛り上がりました！

第15回  
石巻開北ファンタジスタと三島のサッカーチームとの交流戦は白熱しました！



伊豆の職人の皆さまのご協力により、蛤浜で自然体験できるように、間伐材を活用したワークショップを開催しました。

■海べで初めて、お寿司をにぎってもらいました。やっぱりマグロが一番うまいなあ！

■ボランティアの皆さまのご協力で、一步步牡鹿半島蛤浜の自然体験学校の拠点整備を進めています。これからもご協力をお願いします。

**たくさんの東北の子どもたちへ元気を届けられますよう、引き続き、あたたかいご支援をよろしくお願いします！**